PCT

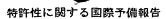
特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

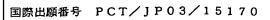
(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の背類記号 03074PCT	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。			
国際出願番号 PCT/JP03/15170	国際出願日 (日.月.年) 27.11.2003	優先日 (日.月.年) 29.11.2002		
国際特許分類 (IPC) Int. Cl' Cl2P17/16, C07D407/06, Cl2N1/20, A61P35/00, A61K31/336 //(Cl2N1/20, Cl2R1:465), (Cl2N1/20, Cl2R1:645), (Cl2P17/16, Cl2R1:465), (Cl2P17/16, Cl2R1:645)				
出願人(氏名又は名称) メルシャン株式会社				

1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。			
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で4 ページからなる。			
3. この報告には次の附属物件も添付されている。 a			
補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙(PCT規則70.16及び実施細則第607号参照)			
□ 第Ⅰ欄4.及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの 国際予備審査機関が認定した差替え用紙			
b × 電子媒体は全部で ディスク 1枚 (電子媒体の種類、数を示す)。 配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテープルを含む。 (実施細則第802号参照)			
4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。			
 ※ 第 I 欄 国際予備審査報告の基礎 第 II 欄 優先権 第 II 欄 優先権 第 II 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 第 IV欄 発明の単一性の欠如 ※ 第 V 欄 P C T 3 5 条 (2) に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 第 VI欄 ある種の引用文献 第 YI欄 国際出願の不備 第 YI個 国際出願に対する意見 			

国際予備審査の請求替を受理した日 24.03.2004	国際予備審査報告を作成した日 12.04.2004			
名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員)	4 B 3 1 3 1		
日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区骸が関三丁目4番3号	上條 鍪			
	電話番号 03-3581-1101 卢	線 3448		





第Ⅰ欄	報告の基礎				
1. E o	国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くし	まか、国際出願の言語を基礎	造とした。		
この報告は、					
2. この報告は下記の出願費類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)					
×	出願時の国際出願書類	•			
	明細 書 第ベージ、 第ベージ*、 第ベージ*、	出願時に提出されたもの	_付けで国際予備審査機関が受理したもの _付けで国際予備審査機関が受理したもの _		
	請求の範囲 項、 第 項*、 第 項*、 第 項*、 第 項*、	出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基っ	づき補正されたもの _付けで国際予備審査機関が受理したもの - 付けで国際予備審査機関が受理したもの		
	図面 第ページ/図、 第ページ/図*、 第ページ/図*、	出願時に提出されたもの	_付けで国際予備審査機関が受理したもの _付けで国際予備審査機関が受理したもの		
×	配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充欄を参照すること。 補正により、下記の審類が削除された。				
3. [_]	##Eにより、「ELO 番類が削減された。 明細暋 第	ページ 項 ページ/図 載すること)			
4.	この報告は、補充欄に示したように、この報えてされたものと認められるので、その補正: 「明細書 第	告に添付されかつ以下に示し がされなかったものとしてℓ ページ	った補正が出願時における開示の範囲を越 作成した。 (PCT規則70.2(c))		
	請求の範囲 第 図面 第 配列表(具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル(具体的に記述)	項 ページ/図 載すること)			
* 4.	に該当する場合、その用紙に"superseded"と	こ記入されることがある。			



特許性に関する国際予備報告

国際出願番号 PCT/JP03/15170

配列表に関する補充欄				
第Ⅰ欄2.の続き				
1. この国際出願で開示されかつ請求の範囲に係る発明に必要なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 以下に基づき国際予備報告を作成した。				
a. タイプ	×	配列表		
		配列表に関連するテーブル		
b. フォーマット		告面		
	×	コンピュータ読み取り可能な形式		
c. 提出時期		出願時の国際出願に含まれる		
	×	この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された		
		出願後に、調査又は予備審査のために、この国際機関に提出された		
		付けで、この国際予備審査機関が補正*として受理した 		
2. × さらに、配列表又は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出した配列が出願時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった。				
3. 補足意見:				

*第I欄4. に該当する場合、差替える配列表又は配列表に関連するテーブルに "superseded" と記入されることがある。



特許性に関する国際予備報告

国際出願番号 PCT/JP03/15170

2. 文献及び説明 (PCT規則70.7)

文献1:WO 02/060890 A1(メルシャン株式会社,他1名)2002.08.08

文献2: JP 4-352783 A(大正製薬株式会社)1992.12.07

請求の範囲1-7に係る発明は、国際調査報告に引用された上記文献1-2に対し、進歩性を有する。

文献1-2には、モルティエレラ属、ストレプトミセス属またはミクロモノスポラセアエ科に属する菌株またはその培養菌体の調製物の存在下で、マクロライド系化合物11107B物質をインキュベーションする工程を含む、マクロライド系化合物11107D物質の製造方法が記載されておらず、しかもその点は文献1-2の記載から当業者といえども容易に想到し得ないものである。